

【1月の被害例】

1. モンマルトルの丘にて、写真を撮ろうとしてベンチに座り、バッグを横に置いていたところ、男がバッグを持ち去り逃げて行った。(男性旅行者)
2. フィレンツェからパリまでの夜行バスの中にて、いつの間にかバッグが開けられ貴重品が盗まれていた。盗難に気づいたのはバスを降りた直後だった。(女性旅行者)
3. シャンゼリゼ通りにて女性から署名を求められ、しつこく来るので振り払っていたが、気づいたらウェストポーチから財布を盗まれていた。(男性出張者)
4. オペラにてメトロに乗る際、手荷物が多くて、なかなか乗れなかったときに手伝ってくれる人がいたが、その時に貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
5. オデオン付近の中華料理店で食事中、隣に座っていたと思われる人にバッグを盗まれた。(女性旅行者)
6. CDG空港からRER B線に乗り、車内でスーツケースの上に手持ちカバンを置いて、席に座り、数分間目を離したすきに、手持ちカバンが盗まれていた。(男性出張者)
7. サクレール寺院手前の坂道を登っている際、後ろから何度から軽く押された。寺院手前の階段を登ろうとした際にリュックが開いていることに気づき、中身を確認したところ貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
8. エッフェル等付近のホテルにて、コインロッカーに荷物を入れる際に、手持ちのカバンを床に置いていたところ、気づいたら盗まれていた。(男性出張者)
9. オペラのロワシーバス停にて、バスから降りて、少しの間止まっていたところ、気づいたらショルダーバッグから貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
10. CDG空港からパリ市内に向けてタクシー乗車中、渋滞で止まったときに窓ガラスを割られ、髪の毛を引っ張られながら、膝上に置いていたバッグを強引にひったくられた。(女性旅行者)